

学校教育目標：自ら学び 心豊かで たくましい 鉢っ子の育成

第22号



鉢っ子

TEL 82-5011
FAX 83-5428

スローガン

すべての児童、すべての教職員が「笑顔あふれる」活動をしよう

キーワード：「笑顔」



2日(水)鉢ふく会の皆さんによる1、2年生対象の「読み聞かせ」が行われました。毎回お忙しい中、また早朝よりお出でいただいている鉢ふく会の皆様には心より感謝いたしております。どの学級も読み手の語り口調に吸い込まれるように聞き入っていました。

読み聞かせ

本校の子供たちは本を読むのも聞くのも大好きです。鉢ふく会の皆さんこれからもよろしくお願ひいたします。

1年生対象の食育指導



9日(水)の第2校時(1年1組)と第3校時(1年2組)に1年生対象の『食に関する指導(栄養指導)』がありました。講師は、いつもお世話になっている大野中学校の栄養教諭の店曲(たなわ)先生です。店曲先生には6月の5年生、9月の3年生に引き続き、今回で3回目のご指導をいただきました。内容は主に「きゅうしょくとなかよしになろう」というテーマでした。今回は1年生が対象ということで一つ一つの事柄を丁寧に対応していただきました。お陰で1年生はとても楽しく、笑顔いっぱいに参加できました。特に、給食時のマナーや約束ごとをしつかりと確認しながらお話いただいたのでとても参考になりました。

落ち葉集め ありがとうございます



秋になり、校内の木々からたくさんのお葉が落ちて始めています。その落ちた葉っぱを環境委員会の児童が掃き集めてくれます。前日にきれいにしたはずの場所が次の日にはまたたくさんのお葉っぱに覆われてしまいます。毎日の繰り返しになっていきますが、常時活動として熱心に取り組んでくれています。また、北山先生も毎日、正門周辺の桜の木から落ちる葉っぱを掃き集めてくれます。皆さん、ありがとうございます。

全校児童が交通安全教室に参加

一旦止まって、右左右の確認

自分の命は自分で守ろう



左右確認、手を挙げて横断中

15日(火)第2校時に1、3年生が、そして第3校時に4、6年生が、本校校庭で行われた佐川急便さんが主催する「交通安全教室」に参加しました。佐川急便潮来営業所マスコットキャラクターのくりくま君と一緒に「死角」「内輪差」「飛び出しの危険性」「横断歩道の安全な渡り方」等について、実際に体験しながら学ぶことができました。今回学んだことを登下校時はもちろん、休日にも忘れずに実践してほしいです。佐川急便の講師の皆さん、ご指導ありがとうございました。



内輪差について学んでいます

笑顔が潤滑油

過日、ある新聞を読んでいたときにコラム欄に以下のような記事が掲載されていましたので、簡潔にご紹介します。

私たちの日常生活は、さまざまな人間関係に取り巻かれて成り立っている。毎口顔を合わせ、喜怒哀楽を共にする家族はとりわけ重要である。と同時に、学校や職場での人間関係、地域での人間関係も重要である。

(中略)

人の世話ばかりを受けて、自ら進んで人間関係をつくっていくのが苦手な人がある。しかし、人間関係は自らが働きかけ、相互作用によってつくられているという認識が大事になるのだ。

そこで、「笑顔＝笑い」が人間関係と密接にリンクすることを強調したい。親子関係でも、友人関係でも、良好な関係を築いている人には明るい笑顔がある。自分の笑顔が相手の笑顔を誘い、相手の笑顔に誘われるからだ。気軽な声かけも、笑顔があるか否かで大違いだ。そしてお互いの気が許せば、冗談を交えたりして会話が弾み、関係はより親密なものへと発展する。

また、どんなに進退が窮まった状況でも「あはは」と笑うことで癒やされ、励まされ、勇気をもらうことがある。

今、家庭でも学校でも職場でも、笑い合える機会があれば場

が明るくなる。そこには温かくて安心できる空気が漂うだろう。「笑い」が人間関係の潤滑油となり、「笑顔」と「いい人間関係」と「いい人生」のスパイラル化を引き起こすのだ。

※本校も「笑顔」をキーワードに教育活動を展開していますので、この記事はとも参考になりました。

Can you...?

10日(木)第5校時、5年生の外国語活動の時間に、いくつかのグループが「校長先生に質問があります。答えてもらえますか。」と校長室に入ってきました。質問内容は全て「Can you?」を使ったものでした。はきはき堂々と質問できた子もいれば、少し恥ずかしがりながら質問してきた子もいたり、と様々でしたが、どの子も学校長と楽しく笑顔いっぱい英語でコミュニケーションを図っていました。これからもしっかりと外国語(英語)を学んでいくことを目指します。

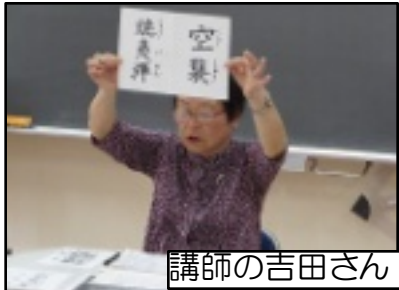


鉢形地区住民体育祭

12日(土)第36回鉢形地区住民体育祭が予定されていましたが、台風19号の接近(上陸)に伴い、荒天のため中止となってしまいました。開催に向けて鉢形地区まちづくり実行委員の方々が何回も打合せを行い、協議してきただけに本当に残念です。また、本校の児童たちも地域の一員としてたくさん参加する予定でしたが、中止という連絡を受け、とても残念がっている表情を浮かべていました。来年は秋晴れのもと盛大に開催されることを期待したいです。



戦争体験談出前授業



講師の吉田さん



図書室から借りてきた本

10日(木)第3校時に3年生対象の『先人が語る戦争体験出前授業』が行われました。講師には、東京生まれで鹿嶋市在住の吉田さんをお迎えして、幼少の頃に自身が体験された戦争に関するお話を聞かせていただきました。吉田さんは、子供たちに分かりやすいようにたくさん資料を用意してくださいました。それをもとに当時の大変つらかった思い出や戦争に関する用語の意味などを子供たちの心に語りかけるように話していただきました。終始、子供たちは真剣な表情でそのお話に耳を傾けていました。今回の出前授業に参加するにあたり、事前に「戦争」について、図書室の本をお互いに読み合い、それぞれの感想や思いを付箋

に書き出し共有していました。その学習によって、たくさんの子供たちから質問がありました。吉田さんは3年生がたくさん質問してくれたのでびっくりしていました。吉田さんが最後の質問の答えに、「『平和のバトン』を引き継いでいってくださいね。」ということばを投げかけてくださったのがとても印象に残りました。貴重な体験談を聞いた3年生に感想を聞いたところ、「戦争は怖いと思った。」「今の時代でよかったです。」「平和が一番。二度と戦争は起こして欲しくない。」「などの話がありました。子供たちの心にとっかかりと平和のバトンが引き継がれたと感じました。吉田さん、ありがとうございました。」